



2022 (令和4年) 年4月26日 (火) 発

〔発行所〕 応用生態工学会事務局 〒102-0083 東京都千代田区麹町4-7-5 麹町ロイヤルビル405号室
TEL : 03-5216-8401 FAX : 03-5216-8520 E-mail : eces-manager@ecesj.com HP : <https://www.ecesj.com/>

〔発行者〕 応用生態工学会 (編集責任者: 幹事長 天野 邦彦, 事務局長 住谷 昌宏)

1 はじめに	1
2 3学会合同大会 (ELR2022 つくば) 開催案内	2
3 2022年度海外学会等への派遣者の選考結果報告	5
4 2022年度行事の経過と今後の予定	6
5 事務局より	7

1 はじめに

今号では、2022年9月に開催される日本緑化工学会・日本景観生態学会・応用生態工学会3学会合同大会『ELR2022 つくば』のご案内を掲載します。

また、2022年度海外学会等への派遣者の選考結果を報告します。

2 3学会合同大会 (ELR2022 つくば) 開催案内

ELR2022 つくば 実行委員会

日本緑化工学会・日本景観生態学会・応用生態工学会3学会合同大会

『ELR2022 つくば』のご案内

応用生態工学会、日本緑化工学会、日本景観生態学会の3学会は、ともに生態分野の応用的研究を行う学術団体であり、研究者間の交流、研究成果の公表体制の強化などをねらいとして、英文誌LEE (Landscape and Ecological Engineering) の発行などの協力・連携活動を行ってまいりました。また、2008年、2012年、2017年には一層の連携を図るため、合同大会であるELRを実施してきました。今回これらの活動を継続し、発展させるため、4回目の3学会合同大会である『ELR2022』を茨城県つくば市で開催することとしました。なお、ELRは3学会の英名から1文字をとったものです。

今回の『ELR2022つくば』のテーマは、ネイチャーポジティブ (Nature Positive) としました。これは「生物多様性の減少傾向を食い止め、回復に向かわせる」ことを指し、2030年までの達成が国際的な目標になっています。目標達成には社会・経済に変革を起し、自然資本を持続可能なように利用することが必要となるため、環境保護の観点だけでなく、ビジネス界からの関心もかつてなく高まっています。このネイチャーポジティブの実現に向けて何が必要か、何かできるかについて、人と自然が関わる場を主な研究対象にしている3学会で連携して、みんなで考えたいと思います。公開シンポジウムでもこのテーマで議論を行う予定です。各学会の会員の皆さまからの関連する研究発表や革新的な議論を期待しています。

1. 大会概要

(1) 日程

2022年9月21日(水)～24日(土)

9月21日(水) 各学会委員会等、研究集会、公開シンポジウム

9月22日(木) 研究発表(口頭、ポスター(掲示・コアタイム))、企業展示、研究集会、

9月23日(金) 研究発表(口頭)、企業展示、研究集会、各学会総会

※ポスター発表はELR2022のウェブサイトで開催、質問受付を予定しています。

9月24日(土) エクスカーション

※エクスカーションについては後日ご案内をいたします。

(2) 会場

つくば国際会議場 (エポカルつくば) (茨城県つくば市竹園2丁目20番3号)

※アクセス参照 URL : <https://www.epochal.or.jp>

2. 参加・発表申し込み

すべての申し込みは、ELR2022のウェブサイトで開催（登録）してください。

ELR2022のウェブサイト : <https://elr2022.com>

● 問い合わせ : ELR2022 東京 実行委員会 E-mail: elr2022office@gmail.com

(1) 参加申込み

大会参加費は、ELR 参加学会の正会員・賛助会員 5,000 円（当日参加 6,000 円）、一般（非会員）8,000 円、学生（非会員同額）2,000 円です。参加者にはプログラムが配布されます。

大会参加費の支払いは、ELR2022 のウェブサイトの参加登録システムから申し込みをお願いします。

支払い締切は 8 月 31 日（水）です。当日参加は会場受付で申し込みをお願いします。団体等の請求書払いについては、ELR2022 のウェブサイトに記載の手順に従って所定の期日までに手続きと支払いをお願いします。

※ エクスカーション費用は未確定です。支払いは後日となります。

※ 日本緑化工学会会員以外の方で日本緑化工学会誌大会特集号（第 48 巻 1 号）の入手を希望する方は、1 部 3,000 円でご購入頂けます。特集号はデジタル化されており、電子版（PDF 版）のダウンロードをご案内致します。冊子体を希望する方は送料追加でご購入が可能です（冊子体の発送は大会終了後となります）。お申し込み方法はウェブサイトにてご案内致します。

※ 懇親会については現時点では開催予定はありません。

(2) 発表申込み方法

発表希望者は、所属学会にかかわらず、ELR2022 のウェブサイトで開催申し込みを入力して下さい。口頭、ポスターとも発表申込みの締め切りは 7 月 15 日（金）です。発表申込み後、要旨原稿を 7 月 31 日（日）までに提出していただきます。原稿様式、提出方法は後日連絡いたします。A4 用紙で 1 ページを予定しています。要旨は ELR2022 東京の要旨集に掲載されます。

当日のプログラムは、所属学会にかかわらず、3 学会すべての発表から内容によって振り分けたプログラムを作成します。発表に査読はなく、参加・発表申込みと要旨の提出により発表ができます。発表形式には口頭とポスターがあり選択できます。口頭発表には発表賞、ポスター発表にはポスター賞が設けられる予定です。口頭及びポスターの発表方法（対面、WEB）について詳細が決まりましたら、ELR2022 のウェブサイトでご案内いたします。

※ 発表者は、ELR 参加の 3 学会会員（正会員、学生会員、賛助会員に所属する個人）に限ります。連名者には非会員を含んでも構いません。

※ 要旨提出者は、大会での発表が義務づけられます。

※ 発表申込み件数によっては、口頭、ポスターの選択希望に添えない場合もあります。

3. 研究集会・企業展示（資材工法展示）の申し込み

(1) 研究集会

研究集会は申込フォームで、7 月 8 日（金）までに申し込んでください。集会名、内容（300 ～ 400 字程度）、代表者の氏名・所属・連絡先住所・電話番号・FAX 番号・E-mail アドレス、参加予定者数を記入してください。

● 申込は下記の ELR2022 のウェブサイトからお願いします。

<https://elr2022.com>（5 月 13 日開設予定）

(2) 企業展示

工法、自然再生技術、分析・調査器具、および図書など技術や商品の展示を行うものです。団体名、担当者氏名、連絡先住所、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレス、希望展示面積(単位数)、簡単な出展内容をご連絡下さい。お申し込み受付後、展示面積と方法に関する打合せをいたします。

1 件の展示面積は 5 ~ 10 m² を標準面積単位として予定しています。テーブル、椅子、パネルなどの準備は事務局で行います。他に必要なものは各自ご準備下さい。電気使用が必要な場合は、申込み時にご連絡下さい。

出展費用は、1 標準面積あたり 10,000 円(応用生態工学会の賛助会員は無料、日本緑化工学会の賛助会員および日本景観生態学会の団体会員は 5,000 円)です。

企業展示は 7 月 8 日(金)までに、メールで大会実行委員会まで申し込んでください。

● 申込先：ELR2022 実行委員会 E-mail: elr2022office@gmail.com

4. 公開シンポジウムの開催

3 学会合同での公開シンポジウムを開催します。テーマ等は下記のとおりで、内容の詳細は実行委員会にて協議中です。内容の詳細が決まりましたら ELR2022 のウェブサイトなどでご案内いたします。

テーマ：Nature positive を実現させるには(仮題) - 2030 年にむけて -

日 時：2022 年 9 月 21 日(水) 13:30 ~ 16:30 (予定)

会 場：つくば国際会議場中ホール 200

※ 公開シンポジウムには会員外の一般の参加(無料)もできます。

5. その他

※国際コンソーシアム ICLEE2022 大会について

本年日本で行われる国際コンソーシアム ICLEE2022 大会は、ELR2022 とは別日程での開催となる見込みです。現在 3 学会の ICLEE 大会実行委員会にて検討を始めています。ELR とは関係の深いイベントですので、今後適宜 ELR2022 のウェブサイトなどで情報提供を実施する予定です。

6. 問い合わせ

ELR2022 実行委員会 E-mail: elr2022office@gmail.com

3 2022年度海外学会等への派遣者の選考結果報告

国際交流委員会委員長 八重樫 咲子

2022年度海外学会等への派遣募集は、オンライン形式で開催される国際学会・シンポジウム・国際会議への参加費助成も対象として、2022年2月17日から3月31日までの期間で行いました。

しかしながら募集期間中に本募集への応募はなく、昨年度同様に募集期間の延長はせず、派遣者なしとしました。

4 2022年度行事の経過と今後の予定

2022年度(令和4年度)行事経過と今後の予定

4.1	2022年度(令和4年度)開始
4.7~15	第115回理事会(メール会議)
4.16	第5回ELR2022実行委員会
4.26	ニュースレター96号発行
5.11	第93回幹事会
6.9	第116回理事会
7月	会誌「応用生態工学」Vol.25-1発行
7月	ニュースレター97号発行
7月	幹事会
8月	理事会
9.21~24	3学会合同大会(ELR2022つくば)開催 (つくば国際会議場) 9月21日(水):各種委員会、研究集会、公開シンポジウム 9月22日(木):研究発表、企業展示、研究集会 9月23日(金):研究発表、企業展示、研究集会、各学会総会、 9月24日(土):エクスカージョン 大会期間中に総会、幹事会、理事会、各委員会を開催
12月	幹事会
12月	ニュースレター98号発行
1月	会誌「応用生態工学」Vol.25-2発行
2月	理事会
2月	ニュースレター99号発行
3.31	2022年度(令和4年度)終了

6 事務局より

6.1 住所等の連絡先が変更となった場合は連絡をお願いします

会員情報の変更登録は、ホームページのトップ画面右上の「入退会・登録変更・購読」バナーから入り、「会員登録情報変更フォーム」から入力して送信してください。

また、下記 URL で「会員登録情報変更フォーム」へ直接接続することもできます。

<https://www.ecesj.com/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=change>

会員情報変更のご連絡は、学会事務局のアドレス E-mail: eces-manager@ecesj.com にメールをいただくことでも可能です。

会誌のお届け、ニュースレター、その他連絡では、かなりの不達が発生しています。 よろしくお願いたします。

6.2 退会の申し出は学会ホームページの退会フォームからお願いします

退会の申し出については、退会フォームのほかに、事務局へのメール、電話、年会費払込請求書の通信欄に記載等でなされています。事務局の見落とし等の原因の元になりますので、できるだけ退会フォームまたは件名に「退会の連絡」等明示したメールによる申し出をお願いいたします。

6.3 会員数および LEE 購読者数

2022年3月31日現在

	会員数	対前年同時期比較	LEE 購読者数
名誉会員	11 名	増 2 名	2 名
正会員	861 名	増 11 名	※62 名
学生会員	76 名	増 9 名	3 名
合 計	948 名	増 22 名	67 名
賛助会員	45 法人 (64 口)	増 1 法人 (増 1 口)	

※賛助会員 1 社を含む